

# マンションで自転車転倒 大けが

## 「滑る床」5300棟調査

### 都市再生機構 元住民と和解

独立行政法人都市再生機構（横浜市）管理の大阪市北区のマンション敷地内を走行中、自転車ごと転倒し大けがをした住民（当時）の主婦63が、「タイル床の滑り止めの措置を怠った」として、同機構に約2600万円の損害賠償を求めた訴訟で、機構側が和解金200万円を払い、「より良い住環境を整備する」との条件で大阪地裁で和解が成立していたことがわかった。和解を受けて、同機構は今月から、床に防滑措置を施すとともに、西日本支管内の計約5300棟についても再発防止のための調査に乗り出した。

### 大阪地裁「より良い住環境整備」条件

訴えなどによると、主婦は2000年8月、マンション駐輪場近くのタイル張りのピロティを自転車で行く途中、スリッパして転倒。大腿骨を折る大けがを負い、右股関節の機能が失われる後遺症が残った。当時、タイルは雨でぬれ、主婦が夫に助けを求めている間、別の自転車の女性2人も転倒した。

事故後、夫が同機構（当時は都市基盤整備公団）に抗議したが、機構側は「自損事故」として対応せず、主婦らは03年8月、同様の被害者を探そうと、マンション

訴えなどによると、主婦は2000年8月、マンション駐輪場近くのタイル張りのピロティを自転車で行く途中、スリッパして転倒。大腿骨を折る大けがを負い、右股関節の機能が失われる後遺症が残った。当時、タイルは雨でぬれ、主婦が夫に助けを求めている間、別の自転車の女性2人も転倒した。

事故後、夫が同機構（当時は都市基盤整備公団）に抗議したが、機構側は「自損事故」として対応せず、主婦らは03年8月、同様の被害者を探そうと、マンション

和解が成立した。

同機構西日本支社は12月上旬から、転倒現場のマンションや同種のタイルを使用している団地内の計7棟の調査に着手。必要があれば通路などの防滑処理工事を実施。さらに西日本支管内の近畿、中国、四国地方についてコメントは差し控えている。

## トヨタ 60億円申告漏れ

### 名古屋国税指摘 部品単価下げ利益圧縮

トヨタ自動車（本社・愛知県豊田市）が名古屋国税局の税務調査を受け、2004年3月期までの3年間で、約60億円の申告漏れを指摘されたことが30日、わかった。海外の子会社

トヨタ自動車（本社・愛知県豊田市）が名古屋国税局の税務調査を受け、2004年3月期までの3年間で、約60億円の申告漏れを指摘されたことが30日、わかった。海外の子会社

## 炎 国道高

### 守口の1号

30日午前2時55分、大阪府守口市大目町の資材置き場から出火。鉄骨平屋の倉庫など計約400平方メートルを全焼、約10時間後に消えた。けが人はなかったが、国道1号の高架橋（上下4車線、長さ

の高架橋（30日午前3時50分、大阪府守口市大目町で）

30日午前2時55分、大阪府守口市大目町の資材置き場から出火。鉄骨平屋の倉庫など計約400平方メートルを全焼、約10時間後に消えた。けが人はなかったが、国道1号の高架橋（上下4車線、長さ

30日午前2時55分、大阪府守口市大目町の資材置き場から出火。鉄骨平屋の倉庫など計約400平方メートルを全焼、約10時間後に消えた。けが人はなかったが、国道1号の高架橋（上下4車線、長さ

30日午前2時55分、大阪府守口市大目町の資材置き場から出火。鉄骨平屋の倉庫など計約400平方メートルを全焼、約10時間後に消えた。けが人はなかったが、国道1号の高架橋（上下4車線、長さ